
日本フードツーリズム学会 第4回研究大会

2022年 2月 5日 (土)

ハイブリッド開催 (Zoom & 中央電気倶楽部 214号室 [大阪市北区堂島浜2丁目1-25])

* 非会員のかたはオンライン (Zoom) のみの参加とさせていただきます

12:40 開場

司会：小川 雅司
日本フードツーリズム学会 事務局長
大阪産業大学 経済学部 教授

13:00 開会挨拶

中村 忠司
日本フードツーリズム学会 会長
東京経済大学 コミュニケーション学部 教授

13:05 研究報告 [正会員・学生会員のみ参加可]

座長：五嶋 俊彦
日本フードツーリズム学会 理事
大阪観光大学 観光学部 准教授

- 1) フードトレイルにおける「集積」と「周遊」に関する考察
：石川県・能登半島を事例に

中子 富貴子
公立小松大学 国際文化交流学部 准教授

- 2) ツーリズム視点に立脚した「おにぎり」に関する基礎的研究

藪下 保弘
かなざわ食マネジメント専門職大学 フードサービスマネジメント学部 教授
野村 京子
かなざわ食マネジメント専門職大学 フードサービスマネジメント学部 講師
森 菜々花
かなざわ食マネジメント専門職大学 フードサービスマネジメント学部 1年生

- 3) オープンファクトリーとフードツーリズムに関する一考察

：大阪府東大阪市「こーばへ行こう！」と「東大阪カレーパン」
の事例より

岡 恵
大江山特許商標事務所 所長弁理士

【休憩 14:35～14:40】

14:40 研究分科会報告

- 1) 震災復興と三陸フードツーリズムに関する研究

白石 恵子
クリエイティブシス

2) 池袋中華街と最近の「中国料理」

稲本 恵子
共栄大学 国際経営学部 教授

李 娜
立教大学大学院 観光学研究科 博士後期課程

3) 泉州地域におけるフードツーリズムの展開に関する考察

小川 雅司
大阪産業大学 経済学部 教授

平島 佳世子
株式会社 Double Doors 取締役

【休憩 15:25～15:30】

15:30 基調講演

講師紹介：小畑 博正
日本フードツーリズム学会 理事
嵯峨美術大学 芸術学部 教授

美食観光都市サン・セバスティアン、その成り立ちに迫る

山口 純子 氏
美食プロデューサー：スペイン在住

【講演趣旨】

この数年で美味しい町として名前があげられるようになったスペインはバスク地方にあるサンセバスチャン。バスクチーズケーキにピンチョスとこの流行は日本だけではなく世界レベルといえるでしょう。しかしながら、サンセバスチャンは150年以上の歴史を誇る観光都市なのです。こうしたことを踏まえて、サンセバスチャンが美食観光都市として美食家たちのメッカになるまでの成り立ちを解説していきます。

【講師プロフィール】

1995年からスペイン在住。「バスク美食倶楽部」というブランドでサン・セバスティアンをはじめ、バスク地方やスペインの美食最新情報を発信。テレビや雑誌のコーディネーターや美食ガイドとして年間多くの日本人をアテンドする。近年では企業や行政の視察だけではなく、政府関係プロジェクトに美食関連のアドバイザーとして参画。2016年サン・セバスティアン榮譽市民候補。共著に『スペイン美・食の旅、バスク・ナバーラ』。2020年バスククリナリーセンター美食観光コース修了。現在はバルセロナクリナリーハブで美食コミュニケーションのマスターコースを学ぶ。

16:45 閉会挨拶

村上 喜郁
日本フードツーリズム学会 副会長
追手門学院大学 経営学部 教授

【参加申込はこちらからお願いいたします】

<https://forms.gle/Q1kpsht2tV8vYLbqG6>

*ZoomのURLは追って事務局からメールいたします

